

歯 03 義歯床材料  
一般医療機器 歯科印象トレー用レジン JMDN70832000

## CNベースレジン

### 【禁忌・禁止】

本材又はメタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には、使用しないこと。

### 【形状、構造及び原理等】

形状：粉末、液

粉末は、色調の違いによりブルー、ピンクの2色がある。

成分：粉末（ポリメタクリル酸メチル、その他）

液（メタクリル酸メチル、その他）

### 【使用目的又は効果】

粉末及び液体からなる常温重合レジン。  
個人トレー、ベースプレート等に用いる。

### 【使用方法等】

[個人トレー作製]

- ①模型のアンダーカット部を除き、パラフィンワックスを模型上に圧接して、印象材のスペースを確保します。
- ②粉末と液を付属の計量器で採取し、約30秒間充分に混和します。粉液比は粉末計量スプーン1杯に対して液計量スポイト5目盛りです。（標準混液比は粉末10gに対して液4mLです。）
- ③混和開始後約30秒で手指に付着しなくなります。ポリエチレンシートにはさんで厚さ2mm程度のシート状に伸ばします。
- ④伸ばしたものを、パラフィンワックスを圧接した模型上に置き、全体を軽く圧接して形態を整えます。
- ⑤辺縁の余剰部を彫刻刀などでトリミングし、保持孔を必要とする場合にはパー、ポイントなどで開孔します。（硬化後の開孔はラウンドバーなどを用います。）
- ⑥取っ手は硬化前の接合部にベースレジン液をつけて取り付けます。
- ⑦硬化後、模型から外してカーバイトバーなどで仕上げます。

[ベースプレートの作製]

- ①作業模型の粘膜面にレジン分離材を塗布します。
- ②個人トレーの作製と同じ要領で一定の厚さ（約1.5mm）で顎の大体の形を作成します。
- ③圧延したシートを作業模型上に圧接します。模型の中心より外に向かって空気の埋入を防ぎながら圧接します。
- ④硬化する前に辺縁の余剰部を彫刻刀でトリミングし、トリミング後の辺縁にベースレジン液を塗布し、インスツルメント等を使用して辺縁を滑らかにします。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 液は使用後速やかに蓋をすること。
- 2) 室温により操作時間、硬化時間は影響されるため、適宜粉、液の温度及び室温を調整すること。
- 3) 他の製品と混用しないこと。

### 【使用上の注意】

- 1) 使用注意
  - ①本材は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外に使用しないこと。
  - ②液は可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。
  - ③本材を使用する際には、適切な換気（1時間当たり数回の換気）をすること。
  - ④本材の硬化物を研磨する際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
  - ⑤本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

2) 重要な基本的注意

- ①本材の使用により、発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- ②本材が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、直ちに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けること。

### 【保管方法及び有効期間等】

1) 貯蔵・保管方法

- ・室温で、火気厳禁の場所で保管すること。
- ・同一場所で大量に保管しないこと。
- ・開封後は密閉して保管すること。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社カム・ネッツ

住 所：〒578-0903

大阪府東大阪市今米1丁目17番12号

電 話 番 号：072-966-4180

F A X 番 号：072-963-4182

E-M a i l：info@come-nets.net

製 造 元：株式会社クエスト